

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)	良くなる	通信会社（店長）	・年末は話題の新商品の販売開始とボーナス商戦が重なる見込みで期待が持てる。
	やや良くなる	コンビニ（経営者）	・近隣に居酒屋等がオープンしたので、客数増が見込める。
		観光名所（職員）	・観光客の先行の予約状況が良い。
		ゴルフ場（経営者）	・今月と同じように、来月以降も客単価の上昇及び来客数の増加が見込まれているので、予想以上の数字が出るかもしれない。
	変わらない	一般小売店〔菓子〕	・国外、海外からの入域客増が考えられるが、今後の円安に伴う資材価格の高騰ならびに消費税増税を見越した物品の価格上昇などが考えられるため、消費がどうなるか、まだ見込みが立たない。
		百貨店（営業企画）	・現状の良い状態を維持するため、催事場企画の見直しによる新規客の取り込み企画や、新規輸入雑貨ショップの導入等を実施していく。
		スーパー（企画担当）	・競合店の開店等のマイナス与件の見通しが無く、売上高、来客数ともに前年並みで推移する見込みである。
		コンビニ（経営者）	・まだ、景気回復に不安を感じている。近くのスーパーで大量買いをする人が多い。
		コンビニ（エリア担当）	・値上げされた商品の売上が落ちるなど、依然客の購買意欲はシビアである。各部門の売上動向や客単価が伸びないことを踏まえて、まだまだ個人の消費は伸びていない。
		コンビニ（エリア担当）	・全般的に県経済は安定しており、年度内はこの様な状況が継続すると考えている。
衣料品専門店（経営者）		・今のところ景気回復は感じられない。まだまだ様子見の段階だと思う。	
衣料品専門店（経営者）		・オリンピックも決まり経済も活性化すると思うが、まだ先のことであり、2、3か月先ではそんなに変わらない。来年以降は波及効果もあると思うので期待したい。	
その他専門店〔楽器〕（経営者）		・消費税増税前の駆け込み需要で建設関連など景気が良いといわれているが、観光客の購買力は平年並で厳しい。秋の修学旅行が多いと聞いているので、それをステップにして、年末年始の消費税増税前の景気の盛り上がり期待したい。	
住宅販売会社（代表取締役）	・もうしばらくは、住宅建築などに関する需要が続きそうである。		
やや悪くなる	観光型ホテル（マーケティング担当）	・現在の予約受注状況から推測される先2、3か月の予測稼働率は前年実績を下回る見込みである。今月までは夏場の需要増と、台風の影響を直接的に受けなかったことで稼働率を伸ばしているが、下半期に関しては、現時点で予約受注が鈍化している。	
	住宅販売会社（総務・企画分野）	・注文住宅の受注については、9月契約の請負工事の消費税経過措置は終えるが、客の様子から、その後は、3月末引き渡し可能な建売棟の販売が見込める。しかしながら、今月と比べるとやや悪くなるかと考える。	
悪くなる	商店街（代表者）	・歩行者は以前よりはいるが、消費単価が落ち込んでおり、危機的状況である。アベノミクスの効果が早目にあることを期待しているが、末端に降りてくるまでにはまだ時間がかかるのではないかと思う。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・観光シーズンが一段落すると、地元客中心となるが、店舗数も増え平日の客の奪い合いになりそうである。仕入れ価格の値上げが相次ぎ、低価格店舗では原価率の上昇で利益の確保が難しくなっている。その上、人手不足でアルバイトの時給も一気に跳ね上がっている。	
企業動向 関連 (沖縄)	良くなる	－	－
	やや良くなる	輸送業（代表者）	・宮古島は農道でのアスファルト使用比率が上がっており、またホテル等の民間工事も出てきている。石垣島は生コン組合ができて、客先の営業活動の安定化が進んでいる。
		輸送業（本社事業本部）	・年末商戦に向けた取引先の出店が決定したこと、新規での引き合いがあることなど、取り巻く環境が良好である。
		通信業（営業担当）	・安価で仕事の内容も良いとはいえないが、先々の案件の確度も良好である。
		会計事務所（所長）	・消費税増税が確実視されており、しばらくは駆け込み需要が活発になると予想している。
変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・民間の個人住宅需要は増加しているが、人手不足等の影響で工事着工が遅れている。	
	広告代理店（営業担当）	・オリンピック開催も決まり社会的ムードは高まっているように感じてはいるが、県内企業の販促投資はいまだに冷やかな状況なので、もうしばらくは現状のまま推移するものと予測している。	
やや悪くなる	建設業（経営者）	・新築住宅の新規の引き合い件数が鈍っている。	

	悪くなる	食料品製造業（総務）	・消費増税が決定した場合、更なる利益の減少が懸念される。
雇用 関連  (沖縄)	良くなる	—	—
	やや良くなる	求人情報誌製作会社 （総務担当）	・求人数が前年同月比で引き続き増加している。直接的には沖縄県に関係無いと思うが、東京オリンピック開催が今後の景気回復につながり、廻りめぐって沖縄県の景気にも良い影響を及ぼす可能性がある。
		求人情報誌製作会社 （営業担当）	・普段求人広告を利用していない企業が、増員のため求人を用意している。
		学校〔大学〕（就職担当）	・秋からの採用求人が増えれば、雇用、景気に直結してくるかも、という期待もある。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	・消費増税もほぼ決定の見通しであり、企業は新しい経済対策の様子見をしながら、下半期の企業活動へ突入していくと思われる。9月に入り、求人誌のページ数も増加の状況であり、企業の求人は、堅調に推移している。
学校〔専門学校〕（就職担当）		・景気の状態は前月と同様で変化はみられない。しかし、増税が決定的となったことで更に財布のひもは固くなると思う。	
	やや悪くなる	—	—
	悪くなる	—	—